

つながりと保護を実現する学校ネットワーク

モバイルデバイス、オンラインプラットフォーム、メッセージングプラットフォームが生活に必要不可欠となる一方で、常時接続環境は、ネット上のいじめ、挑発行為、不適切なコンテンツへのアクセス、アカウントの乗っ取り、プライバシーの侵害に対して極めて脆弱な特に低年齢のユーザーにリスクをもたらします。学校はオンライン上での危険な行動を特定し、防止策を講じて生徒を教育するという重要な主導的役割を果たす立場にあります。そのためには適切なサポートツールが必要です。SuperloopグループのCyberHound社のソリューションは、その答えを用意しています。また、HPE OEMソリューションが、オーストラリアおよびアジア太平洋地域を越えて革新的なテクノロジーを提供します。

課題

学校でのサイバーセキュリティ：バランスの調整

学校のリソースには限りがあり、授業はクラウドベースのサービスに依存しています。さらに、データ量と接続されているデバイス数は増え続けています。「1人の生徒が4～5台のモバイルデバイスを所持しており、学校が管理すべき重大な課題となっています。」と、CyberHound社の最高経営責任者であるJohn Fison氏は語ります。また、サイバー攻撃は通常外部から行われますが、学校ではこの傾向が異なり、「最大の脅威は、すでにネットワークの内部にいる生徒達自身です。」とFison氏は述べています。知らずにマルウェアをダウンロードしたり、管理者の裏をかこうとする生徒がいますが、学校にとって最大のリスクは、インターネットやネットワークベースのアクティビティの可視性が低いことです。「学校がオンライン環境に移行すればするほど、生徒のリスクを未然に抑えるために必要な可視性がなくなることが分かったのです。」とFison氏は回想します。

解決方法

ネットワークを超えて保護を実現するインテリジェンス

Fison氏と同社のチームは、学校が子供たちを守る手助けをしたいと考えていました。「私たちは、学校のネットワーク上で問題となる可能性のあるオンラインアクティビティを発生時に特定して学校に実用的なインテリジェンスを提供することで、状況へのプロアクティブかつタイムリーな対応を可能にする独自の機能を備えた、行動分析プラットフォームであるClearViewを設計しました。」ClearViewは高度な行動分析に基づいて、摂食障害や自傷行為などのリスクがある行動を検出できるように進化しており、必要なときに学校が対応できるよう、貴重なインサイトを提供します。この人生を左右する機能セットは、ネットワークのセキュリティおよび管理向けのCyberHoundソフトウェアに含まれており、HPE OEMを介してHPE ProLiant Gen10サーバーにプリロードされているため、導入が容易です。「私たちは、学校の業務や先生方の気苦労を軽減しています。」とFison氏は語ります。Gen10 Silicon Root of Trustがファームウェアレベルでの保護を強化するとともに、学校はミッションクリティカルな可用性を維持する各地のHPEプロアクティブケアサポートを利用できます。さらに、CyberHound社はArubaと連携し、自動化されたネットワークポリシーの実施に最適なテクノロジーを統合しています。

成果

世界中のあらゆる場所で子どもたちの安全を守り、より良い教育を実現

適切なオンラインコンテンツのみにアクセスできるようにするきめ細かいWebフィルタリングから、教育に重点を置いたセキュリティ機能による悪意のあるネットワーク侵害の防止まで、CyberHound社は学校にとって、本当に価値のある存在となっています。「私たちが膨大なデータからリスクのある情報を特定することにより、学校は最適なタイミングで生徒へのサポートができます。」とFison氏は語ります。また、ソリューションはネットワーク管理を簡素化し、さらにAruba ClearPass Policy Managerとの統合により、侵害されたデバイスを自動的に切断または隔離できます。「学校は時間と費用を節約できるので、教育に専念できます。」とFison氏は説明します。現在では、どの国の学校でも、CyberHound社のテクノロジーを利用することができます。「HPE OEMパートナーとして、私たちは自信をもって、世界中のどこへでも伺います。同一構成、同一サービスレベルを提供する私たちのソフトウェアは、同じサーバー上で動作するため、信頼性が非常に高くなっています。」とFison氏は結論付けます。

「非常に大げさに聞こえるかもしれませんが、私たちは本当に命を救っているのです。学内で『命を救う』効果があったと何度も耳にしており、私たちの仕事において最もやりがいを感じる瞬間です。」

- Superloopグループ CyberHound社最高経営責任者、John Fison氏

数値で見る

4～5台

の接続されたデバイス
(生徒1人あたり)

40%

のいじめが、オンラインで発生
(ReachOut Australia社による)

瞬時

にリスクやサイバー攻撃に
つながる行動を検出

トレンド

ワークブックをクラウドへ移行

オンライン授業から、試験、クラス管理まで、学校ではデジタル化が進んでいます。教育向けテクノロジーが、魅力的で柔軟な学習を可能にし、各生徒それぞれのニーズや興味に対応できるようにします。

ソリューションの詳細

HPEハードウェア

HPE ProLiant DL360 Gen10サーバー

HPEソフトウェア

Aruba ClearPass

HPE Pointnext Services

HPEプロアクティブケア

HPEトランスフォーメーションソリューション

インテリジェントストレージ

詳細はこちら



動画

オンラインでの子どもたちの安全確保:
SuperloopグループのCyberHound社 + HPE OEM

動画を視聴>

hpe.com/jp